

### 「高齢者あんしんネットワーク」

扶桑町高齢者あんしんネットワーク会議に出席しました。高齢者あんしんネットワークとは、地域に生活するみんなの力を合わせて、高齢者を見守ろうという地域の結束です。この会議に出席することで、私たちも地域の皆さんに支えられここで安心して生活できるのだと感じてありがたいと思いました。はなえくぼ扶桑も、この扶桑町の取り組みに参加し、利用者様が地域の中で生活するというを考えていきます。

グループホームは閉ざされた施設ではありません。認知症のために自宅での生活が困難になった高齢者の方が、今までと同じような生活をする場所として、ここに集まって日常生活を営んでおられます。

1, 2月は寒い。外に出るのが億劫で、室内に閉じこもりがちになります。でもそれでは冬を体感できません。冷たい風が吹く日でも、着ぶくれして喫茶店に出かけたり、隣の保育園まで散歩に出かけます。出かけていくことでふれあう人々との交流が生まれ、元気がもらえます。

一歩外に出て「お元気ですか？」と声をかけ合うご近所との交流で、心を和ませる利用者様を見ていて、これからも一緒に地域の中に出て、楽しい生活をしたいと思うのです。

はなえくぼ扶桑計画作成担当者 I・N



### イケメンの喫茶店

最近、利用者様方とブームになっているのが「イケメンの喫茶店」です。利用者様と入った喫茶店で、ある利用者様の目が一人の店員さんにくぎづけに！！

「カワイイ子やなあ！」と一目惚れされたようです。それからその店を「イケメンの喫茶店」と呼ぶようになりました。イケメンのお兄さんも、私たちの顔を覚えてくださり、「こんにちは」と声をかけてくださるようになりました。

その「イケメンの喫茶店」のレジの横に「ご自由にどうぞ」と書かれたパンのみみが置いてありました。また別の利用者様がたいへん喜ばれ、大切に両腕に抱えて持ち帰りました。持ち帰ったパンのみみは、スタッフの手によっておしゃやかな美味しいおやつに変身します。パンを持ち帰ってみえた利用者様もたいへん喜んでくださいました。

今では「イケメンの喫茶店＝パンのみみ」となり、利用者様にもスタッフにも楽しさ2倍の息抜きタイムになっています。

### 音楽療法

毎月1度開催される音楽療法は、皆さんがとても楽しみにされているイベントです。音楽療法の先生のピアノ伴奏に合わせて、懐かしい曲や季節ごとの童謡を歌ったり、太鼓や鈴などを使ってリズムをとったり、音楽に合わせて手や足を動かしたり、皆さん積極的に参加され楽しんでおられます。

聞き覚えのある曲を聞くと、自然に口ずさんでいらしたり手拍子をとっていらしたり・・・音楽療法の役割のひとつは、残っている記憶の引き出しを音楽の力で開けてあげることなのかな、と思います。また、太鼓や鈴などの楽器を鳴らすことにより、耳からの刺激、手から伝わる振動、全身で感じる空気の振動など、五感を通して心身に良い影響があるように思えます。

何より、皆さん一緒に笑って楽しい時を過ごすことができる音楽療法の時間です。



### 節分

「春よ来い！！」と豆まきをしました。普段は平和なりビングに赤鬼が登場すると、「鬼は外！！」「あっち行って～！」と鬼をやっつける利用者様たち。その姿はとても勇ましく、鬼もタジタジでした。日頃のうさ晴らし？もでき、運動不足も解消です。豆に見立てた丸めた新聞紙を、投げては拾って、また投げる。大声を出して逃げたり追いかけたり。笑いに笑った一日でした。

毎年恒例、恵方巻きもご自分で巻くことができました。ご飯がはみ出していたり、具が真ん中に入っていなかったりしましたが、とても美味しそうに召し上がって見えました。鬼も追い払い、あとはポカポカの春を心待ちにされる9人の利用者様です。



**おねがい**  
もうしばらく風邪の季節が続きます。面会時は玄関で衣服を払い、手の消毒、マスクの着用などにご協力をお願いいたします。

はなえくぼのホームページアドレスは <http://gh-hanaekubo.com> です。スタッフブログも随時更新しています。ぜひご覧ください。



グループホームはなえくぼ扶桑  
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398  
(0587) 91-0110  
グループホームはなえくぼ江南  
江南市小枳町長者毛西132番地  
(0587) 52-3808

グループホームはなえくぼひくみ  
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1  
(0568) 68-8096